

言

丙
三
四
七
九
一

立案	昭和	年	月	日
決裁	昭和	年	月	日

爵位課長

宗秩寮總裁

宮内事務官

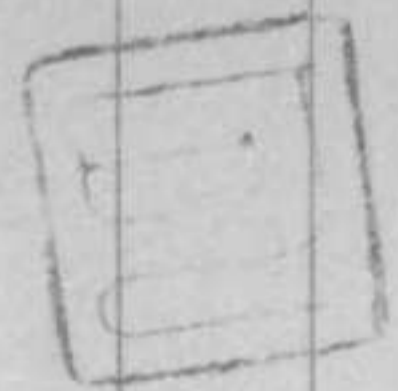
通信院醫官萩原六郎叙位取消ノ件

昭和九年十月十日裁可
臺帳記入 月 日官報報告 月 日達

宮内省

裏面白紙

331



通信院醫官萩原六郎叙位

取消ノ件

右謹テ裁可ヲ仰ク

昭和十九年十月十日

内閣總理大臣小磯國昭



内閣

392

倉庫第七二八號

起 昭和十九年十月九日

裁可 昭和十九年十月十日施行

決定 昭和 年 月 日

内閣總理大臣

内閣書記官長

内閣書記官

通信院醫官萩原六郎敍位取消ノ件今般運輸通信大臣ヨリ別紙ノ通奏請之有今更不都合ニハ候得共事實已ムラ得サル儀ト認メラルルニ付取消上奏相成然ルヘシ

内閣

裏面白紙

333

内閣大書記官第七二八號

從六位 通信院醫官 荻原六郎

右者昭和十九年五月十五日相當位直下ノ處同人ハ既ニ昭和十九年
二月二十日戰死シタルコト判明今更恐懼ノ至ニ存候得共該級位取
消方被仰出度

謹テ奏ス

昭和十九年十月九日

運輸通信大臣 前田米藏



運輸通信省

Large empty rectangular frame with vertical lines, likely a placeholder for a signature or additional text.

五月十一日

728

省 信 通 輸 運

秘 恩 第 二 二 〇 三 號

昭 和 十 九 年 十 月 九 日

連 輸 通 信 大 臣 官 房 秘 書 課 長



內 閣 官 房 人 事 課 長 殿

紋 位 取 消 ノ 件

通 信 院 醫 官 萩 原 六 郎 ニ 對 シ 昭 和 十 九 年 五 月 十 五 日 相 當 位 從 六 位 宣 下 ノ
處 同 人 ハ 既 ニ 昭 和 十 九 年 二 月 二 十 日 本 邦 西 南 方 海 面 ニ 於 テ 海 底 線 布 設
作 業 中 敵 潛 水 艦 ノ 雷 撃 ヲ 受 ケ 戰 死 シ タ ル コ ト 此 程 通 報 ニ 接 シ 判 明 寔 ニ
恐 懼 ニ 堪 ヘ サ ル 次 第 ニ 付 テ ハ 該 紋 位 取 消 相 成 様 御 配 意 相 煩 度 及 御 願 候

236

裏 面 白 紙

裏面白紙

337
19.10.9

秘恩第二二〇三號

一、通信院醫官萩原六郎敍位取消ノ件

別紙上奏書進達ス

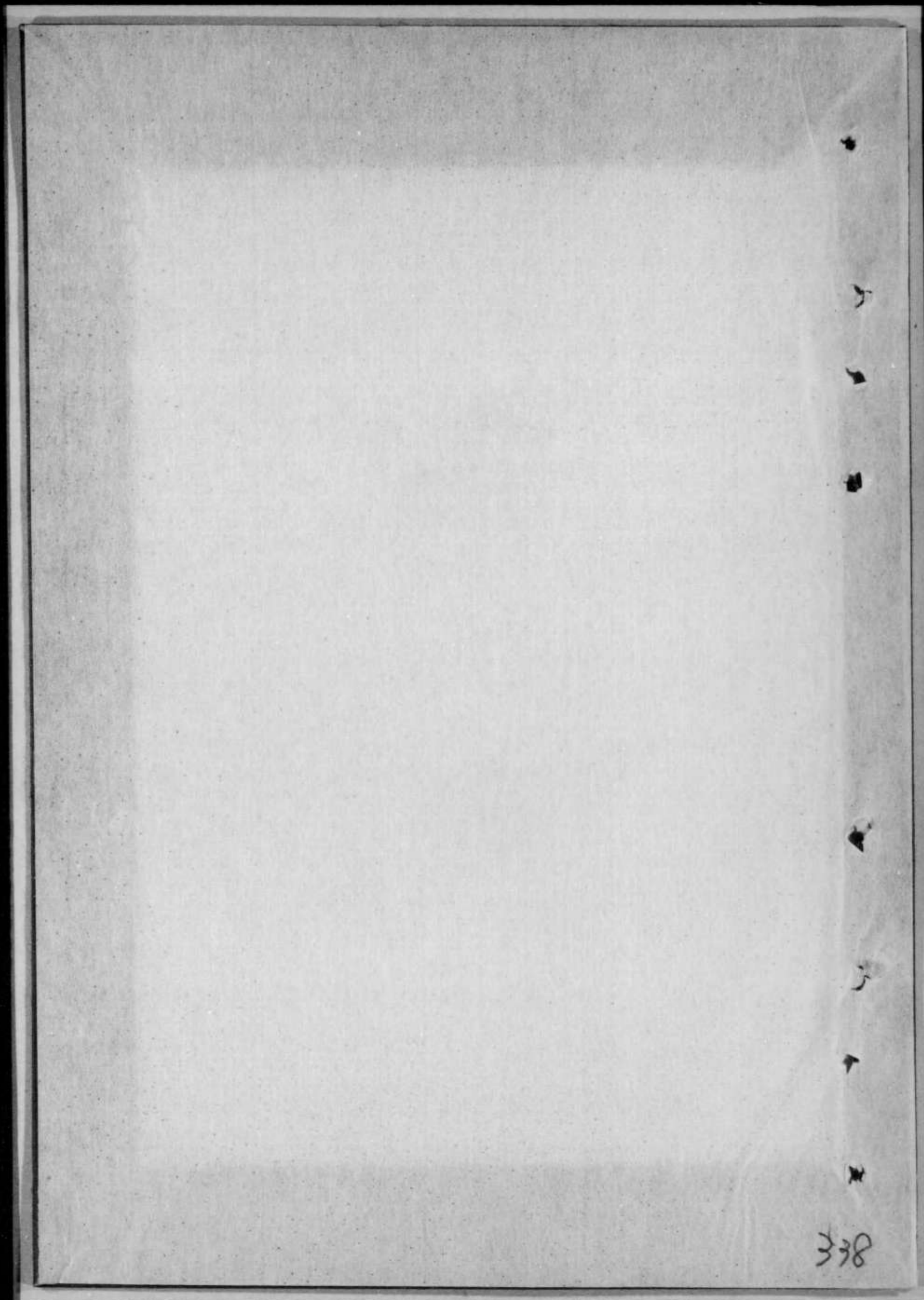
昭和十九年十月九日

運輸通信大臣 前田 米藏



内閣總理大臣 小磯 國昭 殿

運輸通信省



338

